

『通いの場』通信



Vol.07

平成30年 1月20日発行

サロン交流会を開催しました！ (倉敷・水島・児島・玉島・船穂・真備地区)

倉敷市内の6地区でサロンを運営されている方や協力者を対象とした交流会を開催しました。

今回のサロン交流会では、サロン活動の実践発表や、薬剤師さんによる「ためになるお薬の話」を聞き、グループワークでは、それぞれが行っているサロンの特徴や工夫などを話し合いました。会話に花が咲き、意気投合した参加者同士が名刺を交換するなど、新しい仲間とのつながりや、今後の活力をお土産に、今後一層サロン活動が盛り上がるのが期待されます。



真備会場



児島会場



玉島会場(薬剤師さんの講話)



手芸などを行っているサロンの作品を展示するスペースを設けました



『通いの場』や『支え合い』を応援するための車輛を寄贈していただきました



贈呈式では、JFEスチール株式会社 西日本製鉄所 倉敷地区の岸史朗総務部長から倉敷市社会福祉協議会の虫明正雄会長にゴールデンキーが手渡されました。



地域のサロンへ訪問する際に使用するマットやレクリエーション道具、パソコン機材等多くの荷物を載せることができます。

JFEスチール株式会社 西日本製鉄所 倉敷地区様、JFE物流株式会社様、倉敷運輸株式会社様、JFE瀬戸内物流株式会社様より倉敷市社会福祉協議会に車輛を寄贈していただきました。

この車輛は生活支援コーディネーターが市内各所のサロン活動や身近な地域の支え合い活動を支援するため活用させていただきます。

本当にありがとうございました。

第4回支え合いのまちづくりフォーラムを開催します！

参加費
無料

「住み慣れた地域でいつまでも自分らしく暮らしたい！」
元気な地域・支え合い社会の実現を目指すため、特色ある支え合いの取り組みの発表から、みんなで一緒にできることを考えてみませんか？

日時

2018年**3月21日** (祝日：水)
13時30分～16時00分

会場

くらしき健康福祉プラザ
5階プラザホール
(倉敷市笹沖180番地)

第1部 基調講演

内容

「つながり 広がる 支え合い」

講師：ご近所福祉クリエイション主宰
ご近所福祉クリエイター

酒井 保 氏

第2部「支え合い活動」実践発表会

発表者：外出支援・困りごと支援・
コミュニティ農園等で
活動をされている団体



参加者特典！

支え合い活動好事例集
『暮らし輝(くらしき)の支え合い』を
フォーラムでお配りします！

支え合い活動事例集『暮らし輝の支え合い』は地元・倉敷での助け合い、支え合い活動の取組を紹介しています！



問合先：倉敷市社会福祉協議会地域福祉課 (☎086-434-3301)

心も通う『通いの場』 活動事例紹介

サロンサカヅ（中洲）

自分たちが暮らす地域で「住んで良かった！」と思ってもらいたい。

地域の交流、ご近所のお付き合いが希薄にならないようにと始められたサロンサカヅ。グループごとに楽しく脳トレをしたり歌を唄ったり、間違い探しやクイズ・しりとりをしながら、面白い話や興味深い話があればサロンのみんなで共有しています。防災の日には「防災クイズ」でいざという時の知識を楽しく学んだりと毎回、趣向を凝らした脳トレをしています。



間違い探しや、時事クイズなどの脳トレをしている様子。

- ☆開催拠点：西酒津旧公民館
- ☆参加人数：平均20人
- ☆活動の回数
月1回（毎月最終土曜日）
9:30～11:00
- ☆参加対象者
西酒津町内在住の60歳以上の方
- ☆参加費：毎回100円
- ☆共通目標
「住んで良かった西酒津！」

元組・鳥向サロン（船穂）

とりむかい

いつもの顔が集う場所。ここでしゃべって笑うことが、一番の健康づくりです！

サロンが立ち上がって17年目を迎える、元組・鳥向サロン。会場のコミュニティハウスから毎月元気な笑い声が響きます。高齢者だけでなく、地域を見守っている民生委員やボランティアも参加することで、みんなが集う場所が

困りごとを把握する場所、高齢者を見守る場所になっています。これから目指すのは「高齢者だけでなくたくさんの世代が集う場所」だそうです。



▲レクリエーションの時間はいつも、みんなが大笑い。運営者も参加者もサロンが始まると、世代や立場関係なく笑い合っています。

- ☆開催拠点：
下鳥向コミュニティハウス
- ☆参加人数：平均15人
- ☆活動の回数
月1回（毎月第1火曜日）
13:30～15:00
- ☆参加対象者
地域の高齢者
- ☆参加費：無料
- ☆内容：おしゃべり、体操、レクリエーションなど